


【6年】

ESD の本年度の重点 ③多面的・総合的に考える力 ④コミュニケーションを行う力
⑥つながりを尊重する態度

	単元名	米作りから学ぼう	時期	5月～12月	総時数	37時間
目標 ○地域の方との米作りを通して、地域の方の努力や願いを知り、地域への愛着を持ち、そのよさを伝えるとともに、東北大震災の被災者に思いをめぐらし、主体的に活動することができる。(問題解決能力・自己の生き方)						
児童の主な活動			時数	場所・施設・G T	評価	
1 昨年度の活動を振り返り、上内米の良さを5年生に伝え、6年生としての学習の見通しをもつ。 ○ 昨年度の活動を5年生に伝え、学習計画を立てる。 ・米作りの体験を通して学ぶこと (学びから発信する内容) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ○上内米の魅力 (上内米の特徴・生産者の努力や思い) ○交流している気仙沼の被災地の状況 (生活・人々の思い・被害について) </div> ・発信する場の設定 (お米販売や学習発表会、感謝の会等) ・発信する方法 ※国際協働学習(アートマイル)について知る。 ・自己紹介 ・海外とのテーマについて考える。			8 ② ② ② ②	図書室 パソコン室 ふれあいホール	【課題設定】 ○米作りについての見通しと課題をもつことができる。	
2 田植え、稲刈り、脱穀などを体験する。 ○米の種類や育ちについて、話を聞く。 ・種粃(5月) ・田植え(6月) ・稲刈り(9月) <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> 田んぼでの活動 </div> 3 復興の状況について調べたり、上内のよさを発信したりする方法を考え、「上内っこ米」を販売する。 ○復興の現状について調べ、伝わりやすい方法でまとめる。 【重点④⑥】 ○ ※国際協働学習(アートマイル) ・絵画のデザインを考える。 ・ 海外との交流(学習していることの発信)TV会議もある。 ・ アートマイル製作 ○販売するための準備をする。 (お米詰め、ラベル作り、販売の準備、呼び込み、メッセージ係など、必要に応じて) ○上内っ子米の販売			6 ② ② ② 1 6 ④ ③ ② ③ ② ②	地域の田 G T (水環境保全委員会の方々) パソコン室 教室 ③ 図工室 ② ふれあいホール ③ 図工室 ② 家庭科室 PC室 (花ぶらす館など) ②	【問題解決】 ○体験活動を通して地域の方の思いを実感する。 ○被災地の状況を調べ、自分たちにできることを考える。 【学び方・考え方】 ○テーマに合うデザインを考える。 ○上内のよさを発信することができる。 ※発信力向上	
4 感謝際を開き、学習のまとめをする。 【重点④⑥】 ○わらの生かし方を教えていただき、しめ縄を作製する。 ・しめ縄作製 ○お世話になった水環境委員会の方々を招待して、調べたことを発表したり感謝の気持ちを伝えたりする。 ・学習したことの発表(歌やよびかけ) ○唐桑小学校への発信 ○学習のまとめをする。			7 ② ② ② ①	ふれあいホール G T (水環境保全委員会の方々)	【自己の生き方】 ○上内のよさや他校との交流を通して、考えたことを自分の行動に生かそうとする態度 ※発信力向上	

